

【○ 良いと思われるところ ● 改善したら良いと思われるところ ◇ 校長からの回答】

【教育活動・学校行事等について】

- コロナで制限される中、ろ漕ぎや運動会、文化祭などで生徒たちが頑張っている姿を見ることができてうれしかったです。（ろ漕ぎは今後も続けてほしいです。）
- コロナ対策をしながらの行事、特に修学旅行は行き先を四国にしていろいろな体験ができたことはよかったですと思います。いろいろ感謝しています。
- コロナ禍で、学校行事が例年通りにできないが、子どもたちへの安全に最大限ご配慮いただきながら、可能な範囲で精いっぱい取り組んでいただきました。
- 総合学習で地域の方々に話を聞きに行った活動はよかったですと思います。
- 2年生の親としては、修学旅行に無事行って来れたことが本当によかったと思います。
- コロナ禍でも感染防止対策を取り、行事を開催してくださり、中学最後の思い出ができ感謝しています。ありがとうございました。
- 異例の年であったが、早い対応と判断がなされ、家庭としても構えがでやすかったです。
- 地域の方々との交流、体験活動、職場体験は私が弓削中に通っていた頃にはなかった活動なので、ぜひこれからも実践してほしいと思います。
- コロナ禍で行事の決定が難しいと思うが、連絡が遅すぎると感じるということがいくつかありました。特に引率については早めに連絡してほしいです。
- ◇ 校内だけの判断・決定がつかないこともあり、連絡が遅くなったことは申し訳ございません。今後もコロナの影響を受けるとは思いますが、できるだけ早く連絡ができるように努力します。
- 駅伝部で頑張っていた生徒は、持久走大会が中止になったことは残念だったと思います。弓削中タイムを始めたのなら延期するとか、学年ごとにグラウンドを走ってタイムを競うこともできたのではないのでしょうか。
- ◇ 駅伝部の生徒のための持久走大会とは考えていません。全校生徒が日々の体力づくりや練習の成果を発揮させる中での行事として捉えています。今後のコロナの影響を考えると時期を延長して行うことが難しいと判断しました。
(インフルエンザの流行や3年生の受験のことも視野に入れていきます。)
- 人権・同和教育、性教育に関する講演を多く取り入れてほしいです。
- ◇ いろいろな形での教育は大切だと考えています。コロナが収束し感染対策を講じながら、講師の方の依頼がかなうことができれば、講演なども取り入れながら行うことを考えています。
- 文化祭の各学年の発表内容が、毎年同じ内容になっているので、生徒主体で生徒がやりたい発表内容に変えたら、発表する側も見る側ももっと楽しい文化祭になるのではと思います。
- ◇ 文化祭は、学習の場の発表としております。総合的な学習の時間の発表であるため、学年のテーマは変わりませんが、生徒は変わるし、発表方法も同じとは限りません。学校行事の意義を理解したうえでの生徒の主体的な取組は大切なことだと思っています。検討します。
- コロナのせいにして中止と決めず、先生、保護者、生徒みんなでどうしたら実現できるか考えてほしいです。特に3年生は最後の年でした。ほとんど終わってしまいましたが、謝恩会も中止ということで残念です。クラスだけでもみんなで何か楽しめるサプライズ的なものがあったらいいのかなと思います。
- ◇ 3年生にとっては、特に物足りなさを感じている中での1年となり、申し訳ございません。特に謝恩会については、飲食を伴う感染対策が難しく、計画や準備を考えると早めの判断がよいかと思いきや中止とさせていただきます。感染防止対策を講じたよい案がありましたら、お伝えくだ

さい。

【学習面について】

- 授業も楽しく工夫されており、子どもがうらやましいです。
- 2年生の教室に掲示してある学習は、「学ぶ→教える」までのステップがあるという概念図。分からないことを恥ずかしがらず努力し、また教え合うことで論理的思考、客観的思考、コミュニケーション力を育ててほしいです。そうした雰囲気づくりに貢献する概念図だと思います。
- 職場体験はできませんでしたが、オンライン学習で、少し将来像が見えてきたようです。
- 英語科において、2コース（2年）に分けられたことは、良かったです。
- テストで分からなかったところが、なぜそうなるのか、間の式を省略しないで書いてくださると、その後の勉強に役立ちます。分からないところなので、一人で振り返ったときに分かるようにしてもらえると前に進みやすいです。
- ◇ 後で勉強しやすいような流れを板書しながら、授業を組み立てていきたいと思います。また、分からないことは、個別に教科担当教員に聞きに来てください。個別に対応します。
- 中間テストがないことに驚きました。出題範囲が広がる2学期だけでも中間テストがあればいいなと感じています。小テストを行うなどの対策をとっていただいているところはありがたいと思います。これからもよろしくお願いします。
- ◇ 教科によっては単元ごとのテストや実力テストなども実施しています。高校入試や大学入試になるとさらに広範囲での勉強になると思います。何が分かって何が分かってないかを把握し、だから何をすればよいか学習方法を見直す機会と考えてみてください。
- 実際に子どもたちの勉強会の様子を少し見ましたが、個々でマイナスを足すということが分からない、分数がわからない、移項がわからないなど、数学では特につまづきポイントが異なるようでした。そこまで各自さかのぼり理解すれば問題が解けるようになると思いますが、こうした躓きを見つけることは授業の中では難しいと思います。子ども同士の教え合いを促す補習の方法の検討など何がしかの方策があり得るのではと考えています。地域の大人としてもお手伝いできることがあればさせていただきたいですし、子どもたちの「分かりたい」という気持ちを大切にしたいです。社会は覚えるのが面倒で嫌いという声があるようです。社会全体と自分とのつながりを見つめ直し、興味をもってもらえたらと願っています。
- ◇ つまづきを把握することは大切です。さかのぼっての学習は、その授業内では難しいと考えます。学習タイムの時間を活用したり、個別に教科担当教員に聞いたりして、課題解決に努めてほしいです。コロナの収束に伴い、グループでの学習・教え合いは取り入れたいと思います。

【生活面について】

- あいさつ当番も元気よく活動できていて、される側も気持ちがいいです。
- 弓削中の子は礼儀正しく、素行がよく、まじめだと感じています。
- 親子ともに安心して中学生生活を送ることができています。
- 冬は寒いので、黒タイツ可にしてほしいです。
- ◇ 検討していきたいと思います。
- 冬の部活動後の下校時間の改善をお願いしたいです。18：00ごろは真っ暗で、イノシシのこともあり安全に下校できるのか心配です。
- ◇ 12月、1月、2月と完全下校を17：55から17：30に見直しました。それでも暗い時期があります。また生名方面バス通生徒は乗車時刻により、遅くなりご心配をおかけして申し訳ございません。
- コロナ対策の加減が分かりません。〇〇は良くて、〇〇は中止などという区別に理解が得られません。また、教職員同士の情報共有、共通理解が十分図られていないような気がします。

- ◇ コロナ対策に対しては、県や町教委からの通達により、基本線で動いています。活動の捉え方、重要性、緊急性など等も踏まえ、今後も共通理解を図り、対応していきます。

【学校と保護者との連携について】

- 親身になって話を聞いてくださるので、何かあったときは相談しやすいです。子どもたちのためにありがとうございます。
- 毎日、ホームページの更新、校長だより「潮風」楽しみにしています。「微風」も。
- 学校だよりで、毎月先生方の文章に触れることができ、わくわくします。

【その他について】

- 校長先生の潮風、カブト虫の飼育、コロナ禍でも工夫をした運動会等の行事などよかったです。
- 評価としてすべて学校にお任せして安心しております。一人一人をしっかり支えてくださっていると思います。
- 少人数なのでほとんどの先生に名前を知ってもらえています。
- 弓削中PTA研修部の「つどい」が、新聞形式になり、読みやすくなりました。工夫・改善していくことで、結果的によいものを生み出すことにもつながるなと思いました。
- 中学生になると、小学生の時よりあまり心の内を明かさなくなってくる分、先生も親も子どもたちの様子をよく見て、連携をとる必要があると思います。いじめの早期発見・早期対応につながるよう、親子共々気になることを気軽に相談できる受け口があればと時々思います。
- ◇ 日常の様子や教育相談、学校生活アンケート、生活日記等で悩みやいじめ等に関する早期発見・早期対応が十分できていないことを反省し、家庭との連携を図りながらまずは情報収集に努めていきます。
- 親が子どものことで連絡していても気にかけてくれないと思った。親の前で子どもを呼び捨てにするのはやめてほしいと思います。
- ◇ 子どもや保護者の思いを察し、正しい言語環境を整えることも含め、気を付けていきます。
- もっと先生方が子どもたちに歩み寄って、子どもたちの表に出ている声だけでなく、心に潜めている声を聞き出してほしい。子どもたちとの信頼関係を体当たりで築いてほしいです。
- ◇ 思春期における内面的なことを十分理解できないことに難しさを感じています。教師と生徒との信頼関係を高め、些細な変化にも気づき相談にのれる教師集団を目指します。
- 一人の人として親として、気持ちのある対応をとってほしいです。信用できないことをしているのは学校の方だと思います。生徒一人一人を大切に思ってもらいたい。相談できる先生が少なすぎます。（初動の遅さと対応に誤りがあるように思います。）
- ◇ 生徒や保護者との信頼関係を築く上でも、子どもに寄り添い、迅速な対応、誠意ある対応に努めていきます。子どもにとって何が大切なことか、ご理解をいただきながら様々な経営を行っていきます。また、子どもの指導に当たっては、なぜ、指導されているのかを説明しながら、くい違いのないようにしていきたいと思います。

様々な貴重なご意見ありがとうございました。良いと思われる意見は、教職員の励みとなります。また、改善したら良いと思われる意見は、改めて反省材料として振り返るよい機会ととらえ、受け止めていきます。今後ともよろしく申し上げます。

